



輝け！北っ子！

文責：校長 大内雅之



6年生を送る会

～みんなで集まらなくても、思いは届ける～

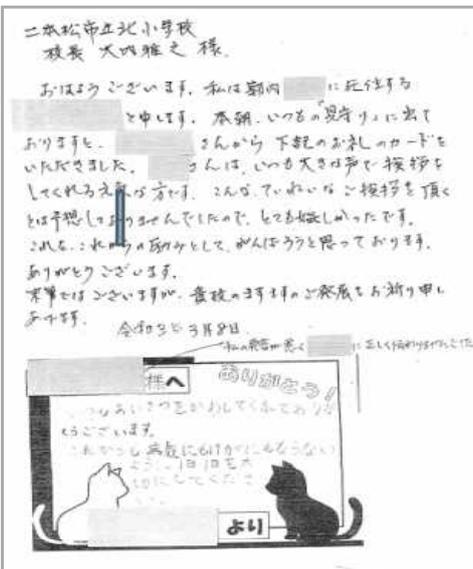
9日、6年生を送る会が開かれました。例年なら、全校生が体育館に集まり、それぞれの学年が色々発表を工夫して、6年生への感謝の気持ちを伝えていたのですが、今回はコロナ禍ということで、一同に介することはできません。そこで、テレビ放送を使い、各学年からの発表はビデオに撮って、メッセージ動画としてテレビに流すという方法をとりました。

歌あり、ダンスあり、各学年とも、趣向を凝らした発表をしていました。それぞれの学年の発達段階に合わせた内容で6年生も教室でじっくりと見入っていました。

また、縦割り班ごとに作成したメッセージカードを6年生にプレゼントしました。みんなで集まることはできなかったけれど、6年生への感謝の思いは確実に届いたように思いました。

この6年生を送る会は5年生が中心となって運営してくれました。いろいろな活動が6年生から

次年度のリーダー「5年生に」バトンタッチされています。5年生も日に日に学校を牽引するリーダーとしての自覚が出てきたように感じました。頼もしさがでてきました。



地域の方からメッセージが届きました ～広がれ 心の交流～

学校だよりNo. 108でも紹介しましたが、本校では今、お世話になっている人に感謝の気持ちを「ありがとうカード」にしたためて送ろうという活動をしています。相手は特に限定せず、子どもたち自身が考えて、取り組んでいます。8日、地域の方から4年生の男の子に御礼のメッセージが届きました。その子はいつも見守り活動をしてきている地域の方へありがとうカードを送っていたのでした。私たち教員が知らないところで地域の方とこんな素敵な交流が生まれていたとは・・・。素晴らしい+αの行動です。心の交流がもっともっと広がっていくことを期待しています。

保護者の皆様からの声をお待ちしています。

～学校に対するご意見・ご感想等お気軽にお寄せください（または assist.nihonmatsukita-e@fcs.ed.jp まで）～

..... 切り取り線